

かんきょう観察会報告 No. 179

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2025年11月1日（土） 午前10時～12時45分

観察地域：西高島平駅～大宮バイパス歩道～荒川笹目橋堤防南斜面～ボート場付近～笹目橋下流河川敷

参加者：梅田、神山、川口、小林、庄司、長澤、宮崎、山田、米澤（計9名）

当日の天気：薄曇り、気温23℃

観察結果

アガハチョウ科

シジミチョウ科

①ウラナミシジミ

②ベニシジミ

③ヤマトシジミ

シロチョウ科

①キタキチョウ

②モンキチョウ♂♀

③モンシロチョウ♂♀

セセリチョウ科

①イチモンジセセリ

②チャバネセセリ

タテハチョウ科

①キタテハ

②ツマグロヒョウモン♂

③ヒメアカタテハ（成虫・幼虫）

観察概要

前夜から早朝まで雨でしたが急速に晴れて朝方は晴天でした。しかし、観察時は薄曇りで風はほとんど無く蝶たちも結構飛び回っていました。

午前10時5分に西高島平駅から出発しました。高架下の茂みにイチモンジセセリがヒルガオの花の中に体ごと入って吸蜜をしているのを見ました。大宮バイパスの歩道は、草刈りが行われたようで実生から少し大きくなったエノキやクスノキなども含めなくなっていました。キタキチョウだけが観察できました。

10時20分、笹目橋につきました。ここらも数週間前に草刈りが行われたようです。花をつけているのは、背の低いコセンダングサ・シロノセンダングサ・セイタカアワダチソウです。また、刈り取りを免れたシロノセンダングサにモンキチョウ・モンシロチョウ・ウラナミシジミ・ヤマトシジミ・ベニシジミ・チャバネセセリ・ツマグロヒョウモン♂・キタテハ・ヒメアカタテハが吸蜜等をしていました。

10時50分、笹目橋の上流側に行きました。ここでは、キタキチョウ・モンキチョウ・モンシロチョウ・キタテハ・ヒメアカタテハ・ヤマトシジミが観察できました。

11時5分、土手の下に着きました。ここでは、キタキチョウ・モンキチョウ・モンシロチョウ・キタテハ・ヒメアカタテハ・ウラナミシジミ・ベニシジミ・ヤマトシジミ・チャバネセセリが観察できました。ボート停泊地のほうに行こうとしましたが、早朝までの雨で水溜まりがあったり、ぬかるんでいたりして、行くのを断念しました。

ここで昼食としました。昼食後、12時30分解散としましたが、ヨモギの葉にヒメアカタテハの幼虫を観察しました。

今日の観察では11種の蝶が観察できましたが、気温がやや高かったためか、蝶の数がたくさん見られました。

2025年11月1日（土）観察写真



キタキチョウ



モンキチョウ



モンシロチョウ



キタテハ



ツマグロヒョウモン♂



ヒメアカタテハ



ヒメアカタテハ幼虫



ウラナミシジミ



ベニシジミ



イチモンジセセリ



チャバネセセリ



セイバンモロコシの花